

令和7年4月24日

生成AIツールを市役所業務へ本格導入開始

～4月25日から事務補助などで職員利用を始めます！～

対話型生成AIの業務活用を関市役所で全庁的に開始いたします。これにより、職員の業務効率化と、市民サービスの一層の向上を目指します。

1) 導入の目的

- ・職員の業務の効率化
- ・削減した時間を、市民サービスの充実に振り向けることで、行政サービス全体の質を向上

2) 利用対象者

全職員(会計年度任用職員を除く)

3) 特長

- ・自治体専用ネットワークのみで動作し、指示内容や生成結果は外部に共有されない設計で、情報漏えいリスクを低減
- ・関市の条例等の情報を専用領域において独自学習させることにより、市の実情に即した高品質な回答が可能

4) 活用想定例

- | | |
|----------|------------------------------|
| ○文章作成補助 | : 文書の作成・添削など |
| ○要約 | : 会議録、国や県の文書の要約 |
| ○企画提案 | : 条件や目的に応じたアイデア出し |
| ○プログラム作成 | : 業務処理の自動化に向けた関数・マクロのプログラム作成 |
| ○問い合わせ対応 | : 問い合わせをデータベース化し、短時間での照会・回答 |

5) 今後の予定

- ・導入説明会の実施(日程: 令和7年4月25日10:00~/場所: 関市役所6階大会議室)
- ・生成AIの住民サービスへの活用検討

生成AIツールの利用イメージ

